

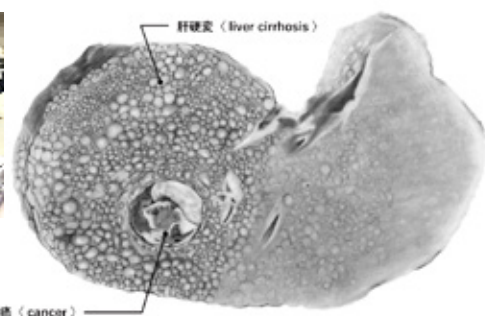
クリエイティブは楽しい！
喜ばれるとさらに嬉しい！！

メディカルイラストレーション研究室

医療に役立つクリエイティブを医学的正確性を意識しながら楽しく学修します！

メディカルイラストレーションとは（以下 MI）

医学医療のための視覚伝達ツールとして描かれるイラストのことです。医学教育に使われる解剖図や手術手技イラストなどがそれにあたります。基礎医学の知識がないと描けないイラストで、日本はメディカルイラストレーターが極めて少なく、求められる仕事です。1991年に北米のジョンズホプキンス大学で MI 教育が始まりましたが、遅れること 100 年、2011 年に日本で初めて医療福祉デザイン学科で MI 教育が本格的にスタートしました。日本初で唯一の教育です。これを契機に学会も設立され、MI の周知が広がっています。



▲MM の病理標本を見て鉛筆スケッチ（肝硬変）

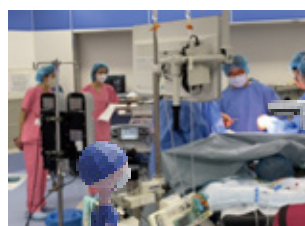


▲腹腔鏡下胆嚢摘出手術手技イラスト

広がる表現手法！！

手描き、デジタル、立体物、
ワクワクする医療系クリエイティブ

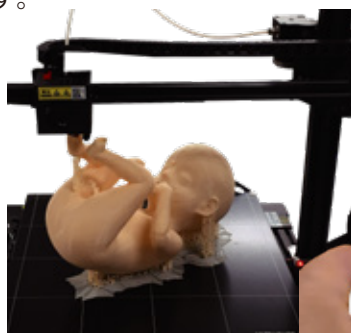
MI ゼミでは手描きから 3DCG などのデジタル、3D プリンターでの制作まで学びます。医科大学が併設されているからこそ、リアルな現場を見学でき、正確性を意識した制作が可能です。「医学医療は最新でなくてはならない」という理念沿って、新しい試みをどんどん取り入れています。



◀▼手術見学を行い、3DCG で再現した手術室



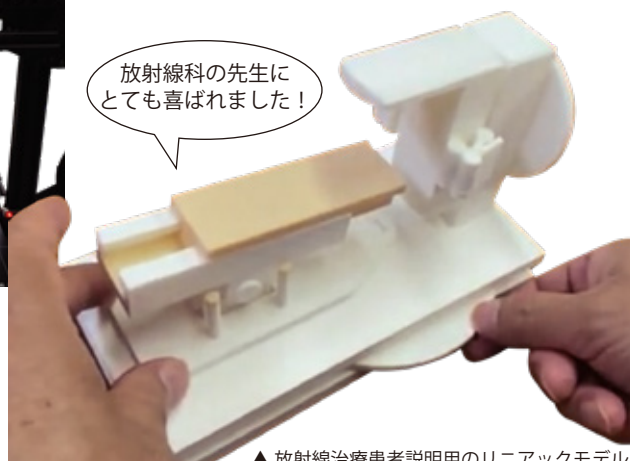
3D プリンターで
制作の幅が広がる！



▲3D プリンターで出力した胎児

体重も再現！

放射線科の先生に
とても喜ばれました！



▲放射線治療患者説明用のリニアックモデル

MI ゼミ担当教員

横田ヒロミツ

武蔵野美術大学卒業後、広告系デザイン会社を経てイラストレーターとして26年間活動。
2012年より医療福祉デザイン学科のメディカルイラストレーション教育者として入職。
日本メディカルイラストレーション学会会員
NewYork illustrator's society 会員



山形千星子

医療福祉デザイン学専攻にてメディカルイラストレーションを研究。
医学系出版社、NHK 番組制作会社、ヘルスケア関連の雑誌制作に携る。
日本メディカルイラストレーション学会役員。

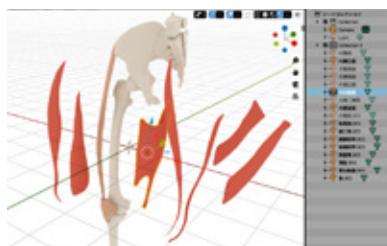
貢献感のあるクリエイティブは楽しい！

医療現場と直接繋がれるから、ニーズをどんどん探れる！

国立がん研究センターとの共同プロジェクトや、総合医療センター、他学科との共同プロジェクトを積極的に行っています。
基礎医学から臨床まで、さまざまな現場でMIは必要とされています。



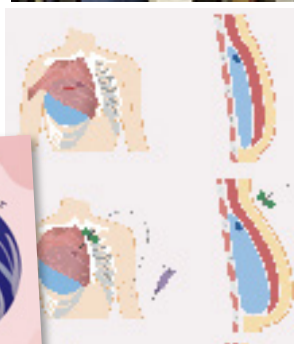
▲がん登録実務者講習用テキストのイラスト



▲理学療法学科の教育用ツール

国立がん研究センターからの依頼です！

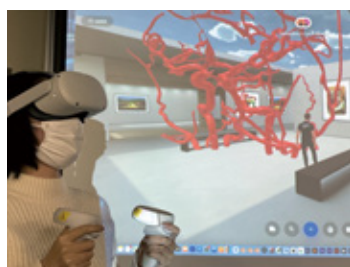
医療現場とコミュニケーションをとりながら完成させます！



▲乳房再建術解説パンフレット

医師も医大生も学びに来る！

大学院では現役の医師も学びます。医科大学の授業では医大生も学びに来ることがあります。
今、医師の間でMIはブームとなっています。



▲メタバースを使って医大生が脳底動脈を立体的把握

患者への説明用モデルとしてとても良い！



坐骨神経モデル▶



▲擁護教員のための脊柱Tシャツ

就職先 医学系出版社、医療系デザイン会社、病院などでニーズがどんどん高まっています



作者として名前が載って家族も喜んでくれました



マガジンハウス Tarzan にイラストが掲載 卒業生 武久さん

現在の治療は手術だけでなく、放射線治療や遺伝子治療、再生医療など目視できない治療法が進歩しています。このような流れからニーズがどんどん高まっています。

MI インスタ フォロー
よろしくお願いします！

